

奈良電鉄 デハボ1000 形式図

1928年に日車で製造された奈良電鉄の開業当初より活躍している車両。

深い屋根や数多く並んだりベットなど、見るからに頑丈そうな形態をしており、初期鋼製電車の一つの代表的なスタイル。

図は製造当初でカウキャッチャータイプの排障器を付けた姿。

奈良電最大の両数を誇った車両であり、現在は近鉄京都線モ430形と、社名も形式も変わった。

